

結婚式の朝、猫がくしゃみをすると幸せになれる？！

「結婚式の日、花嫁の近くで猫がくしゃみをすると幸せになれる」という言い伝えがあります。古代ギリシャでは、くしゃみはおめでたい挨拶の印とされ、猫はヴィーナスの代弁者とされていました。よって、猫がくしゃみをするということは、女神から祝福されているという意味になるそうです。また、日本では「黒猫を見ると不吉なことが起こる」という迷信がありますが、本当は黒猫は幸運を運ぶ女神なのです。イギリスでは黒猫は幸せの象徴であり、結婚式の日に黒猫に出会うと花嫁は幸せになれると言われています。他にも、結婚式当日に鳩、羊、蜘蛛に出会う事も縁起の良いこととされています。ただ、飼猫などにわざとくしゃみをさせようとして、引っかかれてしまわないようご注意を♪



結婚式の「お菓子撒き」

東海地区にお住まいのみなさんならほとんどの方が知っている行事、お菓子撒き。新婦が家を出るときや新郎の家に入る際、家の2階や屋根からお菓子や餅を撒くという、東海地区の慣わしです。最近では町で見かけることは少なくなってきたですが、現在でも結婚式場では、ゲストの方々を喜ばせるサプライズの演出として人気を集めています。また、お菓子撒きは少なくなってきたとはいえ、新婦のお披露目や幸せのお裾分けの意味をもつ「お菓子配り」は今現在、全国でも7%の方々が行っている風習です。ところでみなさんはお菓子撒きの由来をご存じでしょうか？はじめは江戸時代、人々は花嫁が村から出ていくのを石を投げて妨害していました。それを防ぐために、祝儀や菓子を撒いたということが、お菓子撒き、お菓子配りの始まりだとされています。

昔からの伝統行事、お菓子撒きは形式は違っても現在でも、大人から子供まで大盛り上がりのイベントですよ♪

